

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○					○			○		○		○	

企業の概要

企業・団体名	合同会社パッチワークカンパニー	本社所在地	大分県
業種	学術研究、専門・技術サービス業	総従業員数	3名
事業概要	建設業界に特化したCAD図面制作請負業務〈造船・鉄骨施工図・橋梁点検調書等〉、【新規事業】建設業向けCAD技術習得のためのオンラインスクール運営		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	運用ルール(テレワーカーチーム参加申込書)
テレワーク担当部署	総務部
テレワーク対象者	全員
実施者数	社員2名(+提携自営型テレワーカー9名)
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 2001年にフリーランスとして2D及び3DCADを用いた図面作成代行業務を始め、2013年に合同会社パッチワークカンパニーとして法人化。
- 2016年にテレワーク人材のチーム化を目的にZOOMを用いたオンライン出勤を導入。橋梁点検損傷図・調書作成をメインとした自営型テレワークプロジェクトをスタートし、2017年に大分県の女性起業家のビジネスコンテストでファイナリストに選出された。
- 2018年に小規模事業者持続化補助金、2020年に大分県経営革新計画の承認を得て、事業規模の拡大を実現してきた。
- また、本年2021年には事業再構築補助金の採択を受け、テレワークに関する新事業への取り組みも行っている。
- 時間や場所に縛られない自分らしい働き方ができる『第三の働き方』の確立を目指している。それはサラリーマンとフリーランスの中間の働き方であり、在宅ワークであるが、会社にて机を並べているのと同じような働き方が出来る。
- テレワークという新しいテクノロジーによって新しい働き方を創造することは、世の中に新しい労働力を提供し、人材不足の解消に務めるとともに、ひきこもりなどの保障費の抑制など、社会問題の解決にも寄与するものであると確信している。

テレワークの概要・特徴

- 大分県国東市にて、CAD(パソコンで効率的に図面を描くツールの総称)を用いて「船舶設計」「鉄骨施工図作成」「橋梁点検損傷図作成」などの請負いを主な業務として行っている。
- 「家で働くことが当たり前の中」にビジョンに掲げ、2013年の法人設立以来現在に至るまで、業務のほぼ100%をテレワークにて行っていることが特徴である。
- 単なるフリーランスの寄せ集めという形ではなく、優秀だが家庭の事情でフルタイム勤務が困難な女性、限界集落に住む人、兼業希望の人など、未経験者でもチームとして編成し、テレワークでのOJTを行いながら、プロジェクトを遂行してきた実績がある。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 【**テレワーカー各々が理想とするワークライフバランスの実現に寄与**】
会社で働くことが難しい状況にある人(育児中、介護中、副業(複業)中、遠方居住等)がテレワークを活用することにより一般的な社会人と同等に働くことができています。
- 【**テレワークで企業と働く人の双方がメリットをうける仕組みを構築**】
《発注元企業のメリット》 安価で高品質の成果物が納品される
《働く人のメリット》 ITサポート、ビジネスサポート、セキュリティ強化が受けられる
《弊社のメリット》 設備投資・固定費不要